

独立行政法人国立美術館 国立アートリサーチセンター  
研究補佐員(作品活用促進担当)公募要領

1. 職名及び人数	研究補佐員 若干名
2. 契約期間	令和5年9月1日～令和6年3月31日（採用日は応相談）
3. 更新の有無	更新する場合があります。ただし、更新回数は5回、在職できる期間は令和10年8月31日を限度とする。更新する場合は、1年ごとに行う。 更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。
3. 試用期間	採用された日から14日間
4. 就業場所	国立アートリサーチセンター (東京都千代田区九段北一丁目13番12号北の丸スクエア2階)
5. 業務内容	国立アートリサーチセンター作品活用促進グループにおいて、国立美術館連携展の公募、ウェブサイトの「コレクション」ページの運営、保存修復の情報発信等にかかる補助的業務を行う
6. 就業日 ・就業時間	月～金曜日のうち週2日～3日間(勤務曜日は相談に応じる。) 1日7.5時間(9:30～17:45、休憩45分を含む) ・勤務日及び勤務時間については、相談のうえ変更する場合がある ・時間外勤務を命じる場合がある。
7. 休日	土・日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
8. 休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
9. 賃金等	時給1,330円 ※勤続年数に応じて昇給有 諸手当 通勤手当(原則55,000円/月まで)、超過勤務手当の他、本法人の定めるところによる。
10. 加入保険等	勤務条件が法令の定める条件を満たした場合は、国家公務員共済組合保険(健康保険)・厚生年金保険・雇用保険・労災保険に加入
11. 応募資格	・大学卒業以上(大学院修士課程修了もしくは修了見込みが望ましい) ・大学・大学院において、美術史、美術品保存修復もしくはそれに関連する専攻分野を専攻し、十分な専門知識を有する者 ・職務上必要な英語能力を有する者
12. 選考方法	○第1次選考 書類選考 第1次選考後、合格者にのみ7月末までに第2次選考の詳細をご連絡します。期日までに連絡がない場合は不合格となりますので、あらかじめご了承ください。 ○第2次選考 面接試験 令和5年8月上旬(予定) 場所:国立アートリサーチセンターまたは東京国立近代美術館
13. 応募書類	○履歴書(写真または画像貼付) ※電話番号及びメールアドレスを必ず記入すること。 備考欄又は余白に「研究補佐員(作品活用促進担当)」と記入すること。 ○志望動機 A4判1枚、様式自由、1,000字以内 ※なお、応募していただいた履歴書等は一切返送いたしませんのでご了承ください。 また、履歴書等は今回の公募目的以外には使用せず、責任を持って廃棄いたします。
14. 応募締切	令和5年7月14日(金)17:00【メール・郵送ともに必着】

<p>15.応募方法及び問い合わせ先</p>	<p>原則として①の方法で上記応募書類を送付してください。①の方法にて応募書類を送付するのが難しい場合は②の方法により送付してください。</p> <p>①下記メールアドレスに応募書類の PDF データを添付し、送信 E-mail:jinji-at-momat.go.jp ( -at- は、@に置き換えてください。) ※件名に【作品活用促進担当研究補佐員応募】と記載すること。</p> <p>②下記住所に応募書類を郵送 郵送の場合は、封筒に「国立アートリサーチセンター作品活用促進担当研究補佐員応募」と朱書きし、簡易書留等受領の確認ができる方法により送付すること。 〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園 3-1 独立行政法人国立美術館本部事務局人事担当係 TEL 03-3214-2583(電話による問い合わせは祝日を除く月～金[9:30～18:00]に限る)</p>
<p>16 募集者名称</p>	<p>独立行政法人国立美術館</p>
<p>17.受動喫煙防止措置の状況</p>	<p>敷地内禁煙</p>
<p>18. その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。</li> <li>・応募書類等は一切返送いたしませんのでご了承ください。</li> </ul>